

CML Seminar in Sendai

会場：ウェスティンホテル仙台 25F「雅」

仙台市青葉区一番町1-9-1 TEL022(722)1234

時間：2010年10月9日（土）15:30-17:30

【Opening Remarks】

岩手医科大学 内科学講座 血液・腫瘍内科分野

教授 石田陽治 先生

【15:30～16:30 Panel discussion】（演題名・御発表順は変更することがございます）

司会 秋田大学大学院医学系研究科 血液・腎臓・膠原病内科

講師 高橋直人 先生

① imatinib投与18カ月経過抵抗性もしくは不耐容症例

大崎市民病院 内科系診療部長 菅原知広 先生

② imatinib投与12カ月未満抵抗性もしくは不耐容症例

岩手県立中央病院 血液内科長 和野雅治 先生

③ nilotinib投与1年後MMR達成症例

水府病院 血液腫瘍科 部長 木村朋文 先生

④ imatinib投与高感度AMP-CML50copy前後の症例

山形大学内科学第三講座 講師 田嶋克史 先生

⑤ 当院におけるimatinib治療成績（ELNプロット）

公立置賜総合病院 副院長 佐藤伸二 先生

【16:30～ 特別講演】

座長：東北大学病院血液・免疫科 教授 張替秀郎 先生

「My unbiased view on

the 2nd generation TKIs for CML」

慶應義塾大学医学部血液内科 教授 岡本真一郎 先生

【Closing Remarks】

秋田大学大学院医学系研究科 血液・腎臓・膠原病内科

教授 澤田賢一 先生

主催 ノバルティスファーマ株式会社

※会終了後、情報交換会の場を用意しております。

※健康増進法の趣旨に則りまして、会場内は禁煙とさせていただきます。